

中林格竹

(中林格竹)

書家。

文政十年四月十九日肥前國生れ、大正二年八

月四日没(二七七一九三)。諱隆經、字子達、通稱彦四郎。別號不染、落

土、佃閑、劍書齋主人、忌言、格竹居士、蓬峯山人、鳳栖軒。善鋼寫

藩士。山内香雪、市河米菴の學友。明治十五年渡支、潘存の師事。

著書「格竹堂書話」(昭和八年六月二十一日井上恒一刊)等。

文献 海老塚四郎共著「書聖格竹と書」鑑賞(徳島格竹研究会編、

昭和二十五年二月一日徳島・徳島県歴史記念館)等。

